

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年9月3日

評価対象年度：平成 19 年度				管理	5-19-2-5
事務事業名 石綿セメント管更新事業				部等名	企業局
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	課等名	上下水道課
	水道	11-010102001	細々目名		
政策体系	基本目標	5	安全・安心な環境のまちづくり		
	施策	19	上水道の整備		
	基本事業名	2	水道事業経営の効率化		

事業概要 実施内容	老朽化した石綿セメント管を計画的に、更新していく。 平成17年度未延長 L=14,310m				
根拠法令等	水道法、地方公営企業法		事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> その他事業	
			評価区分	<input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価	

重点事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定 (18 年度 ~ 24 年度)			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	100,749,600 円
	7 賃金	円	12 役員費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	100,749,600 円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		石綿セメント管	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)	年次計画に基づき配水管布設替工事発注 (設計は委託済・完了) 起工 一般競争入札 工事請負契約 材料検査 随時監督員による現場監督 完成後検査 請負代金支払	活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標	指標 (1) 名称 布設替を実施した配水管延長 (累計)
		指標 (2) 式	
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)	耐震性のあるダクタイル鋳鉄管等に布設替することにより災害に強くなり、また漏水箇所も減少する。	成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標	指標 (1) 名称 有収率 (水道料金として収入となった水量の割合)
		指標 (2) 式 年間総有収水量 / 年間総配水量 × 100	
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか			
災害に強くなり漏水も減少することにより有収率が向上するとともに、市民へ水道水を安定して供給することができる。			

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	24 年度 (最終目標)
指標	活動指標 (1)	m			5,700	8,100	14,310
	活動指標 (2)						
	成果指標 (1)	%			94.6	95	98
	成果指標 (2)						
投入量	事業内訳	国・県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円			100,750	99,000
	事業費計 (A)	千円			100,750	99,000	64,120
	職員数	人			0.7	0.7	0.7
人件費	千円			8,373	8,373	8,373	
人件費計 (B)	千円			5,861	5,861	5,861	
総事業費 (A+B)	千円			106,611	104,861	69,981	

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境 (対象者・法令等・社会情勢) はどう変わりましたか?
大型地震が多発していることから、耐震性の強い配水管の布設が求められてきている。
この事業に対して、関係者 (市民・議会・事業対象者・利害関係人等) からどんな意見や要望が寄せられていますか?
水道水の安定供給と災害時におけるライフラインの確保のため、議会より早期の更新を望まれている。

2. 事務事業の評価 (Check)

[目的妥当性評価]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
石綿セメント管の更新は、水道水の安定供給のためには必要不可欠であり、結びつく	上水道は公共性が高い事業であり、水道水の供給に支障をきたした場合の市民への影響は大きいため、市が行う必要がある	漏水事故を防止するとともに災害にも強い安定供給のためには必要であり、妥当である
[有効性評価]		
成果の向上余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
水道事業基本計画及び資金計画に基づく年次計画により実施しているため、特に向上の余地はない	水道水の安定供給が図れなくなるおそれがあり、市民生活に影響がでる	安定供給のためには、浄水場施設の改修と一体的に取り組んでいく必要はある
[効率性評価]		[公平性評価]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
設計内容等、すでに見直し済みである		人件費については、工事の現場監督事務であり、削減余地はない 100%受益者負担である

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある		(2) 全体総括 (振り返り、反省点) 事業の一部を「まちづくり交付金事業」として実施しているため、担当部局との綿密な打合せが必要である																						
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)		(5) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要 (Blank space for details)																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策 (Blank space for details)																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある		(2) 評価結果の根拠と理由 公益性が高い事業である。当初完了予定より遅れているが、水道事業費会計内で浄水場改修と費用調整しているため、有効性・効率性共に適切である。																						
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善しない)		(4) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項 (Blank space for details)																								